

おひさまだより



2018年度2月号

社会福祉法人 尚徳福社会

生麦保育園 園長



冷たい風が吹いても、まぶしい日差しが輝いています。秋に植えたチューリップの球根もふくらみ始め、春がそこまできています。一步一步成長をしている子どもたちを、暖かなエネルギーがしっかりと後押しをしているようです。

春に変わる節目の『節分』…「ふくはうち！おにはそと！」寒さを吹き飛ばすような子どもたちの元気な掛け声に、泣き虫鬼も怒りんぼ鬼もみんな退散することでしょう。みんなが作った鬼のお面は、毛糸を使ったりお花紙を使ったり。。

そう組はいろいろな色の張り子のお面を作りました。

個性豊かな鬼の勢揃いです。



2月の行事



1日（金）保護者会イベント 豆まき



5日（火）恵方巻きづくり

6日（水）にこにこまんバイキング

13日（水）おはなし会

18日（月）にこにこまんバイキング

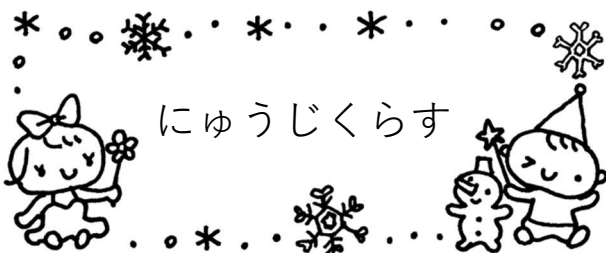
23日（土）ひよこ組～きりん組懇談会

25日（月）乳児誕生会



26日（火）幼児誕生会・にこにこサロン

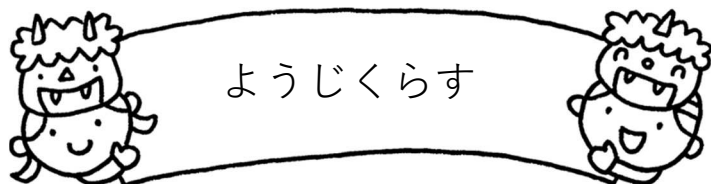




にゅうじくらす

泣いている友だちの頭をなでたり、顔をのぞきこんで心配な表情をみせたり、一緒に遊んだり、会話を楽しんだり…人とつながろうとする気持ちが伝わってきます。

体調を崩して欠席する子どもたちが多くなってきました。表情や動きに配慮しながら、無理をさせずに早めの対応をして、体調管理に努めたいと思います。



ようじくらす

何気ない会話を楽しみながら、お絵かきをしたり、ぬり絵をしたり。ラキューを楽しみ「じょうずだね」「どうやってつくったの？おしえて」と友だちを認め合う子どもたち。保育室の陽だまりの中で、心がほっこりする穏やかな時間が流れています。



【楽しかったね！なかよし会】

1月22日に『なかよし会』がありました。テーマは『忍者屋敷』です。この日に向けて、幼児クラスの子どもたちは、友だちと相談をしてそれぞれで工夫しながら、クラスで作品を作りました。気持ちも盛り上がり、みんなとてもいい表情でした。

乳児クラスの子どもたちは先生と一緒に三色だんごやジュース、どら焼きを買ったり、迷路に入ったり、忍者になる修行をしました。変身コーナーではかわいい忍者にへ～んしん！

幼児クラスの子どもたちはお店屋さんになり、大きな声で「いらっしゃ～い！」とコーナーの説明や手をつないで案内し、小さなお友だちに優しく対応をしていました。

また、自分たちの番になると交代でお店屋さんになって、幼児クラス用の迷路に入ったり、手裏剣の的当てを楽しんだり。最後には立派な忍者になった証として、巻物をもらいました。



【ぞう組さん！生麦小学校での交流会】



「わたしはね、〇〇小学校」「ぼくは〇〇小学校」「ランドセル買ったんだ」「〇〇色のランドセル」年長組では、こんな会話が聞かれるようになりました。園では毎年隣の生麦小学校と連携して、交流する機会を設けています。今年も1月24日に交流会がありました。一年生のお兄さん、お姉さんとゲームをしたり、五年生のお兄さん、お姉さんに校内を案内してもらったり…手作りのプレゼントももらいました。ドキドキわくわくしながら小学校に向かった子どもたちでしたが、「たのしかった～」と意気揚々と帰ってきました。

進学への期待がさらに高まったようです。

